

4. 市民の暮らしの満足度向上を めざした市政改革

市民の暮らしの満足度向上をめざした市政改革の推進①

「市政改革プラン3.0(令和2~5年度)」(令和2年4月策定)に基づき、取組みを推進

ICTを活用した市民サービス向上

官民連携の推進

効果的・効率的な行財政運営

ニア・イズ・ベターの徹底

人材育成・職場力の向上

働き方改革

生産性向上の視点

市民サービスの向上

コスト削減

スピードアップ

めざす姿 市民の暮らしの満足度向上

ICTを活用した市民サービス向上

拡

- 行政手続きのオンライン化の推進 (1億4,400万円)【再掲】
- 市民利用施設にかかる手続きの利便性向上
 - オンライン施設予約の運用開始 … 区民ホール・区民センター等及びクレオ大阪
- 多様な公共料金支払手段の整備
 - キャッシュレス決済の運用開始 … 大阪城天守閣
 - コンビニ収納の運用開始 … 区民ホール・区民センター等及びクレオ大阪

市民の暮らしの満足度向上をめざした市政改革の推進②

官民連携の推進

○ 各事業の経営システムの見直し(主なもの)

- 天王寺動物園【再掲】 地方独立行政法人の設立(令和3年4月1日予定) **全国初**
- 市営住宅 維持管理業務にかかる指定管理者制度の導入
- 水道 「PFI管路更新事業」導入にかかるアドバイザー業務の委託等
- 下水道 「クリアウォーターOSAKA株式会社」への包括委託の継続(令和23年度まで)
「汚泥処理施設整備運営事業」(PFI)導入にかかるアドバイザー業務の委託

効果的・効率的な行財政運営

- 業務改革の推進(押印の見直し)
 - 市民の負担軽減とオンライン化推進のため、認印の全廃と実印の必要性精査を令和2年度末までに完了し、令和3年4月より申請書等の押印欄を廃止
- 持続可能な施設マネジメントの取組の推進 (2,000万円)
 - 一般施設における一元化した資産情報(建物情報や利用状況等)の分析

府市連携・一元化の推進

副首都にふさわしい都市機能の充実に向け、府市連携・一元化を推進

【令和3年度】

【めざす姿】

大学

新大学開学に向けた準備

新大学開学
(令和4年4月予定)

高校

大阪府への移管に向けた準備

市立高校等を大阪府へ移管
(令和4年4月予定)

病院

府市病院機構の経営統合に向けた準備

府市病院機構の経営統合

水道、消防など

副首都にふさわしい基盤的な公共機能のあり方を検討

大阪都市圏全体での最適化

港湾

大阪港湾局の府市共同設置(令和2年10月1日)



将来の大阪湾諸港の管理一元化をめざす

5. 新たな自治の仕組みの構築

副首都・大阪の確立に向けた取組みの推進

副首都ビジョンを指針として、副首都・大阪の確立をめざす

- ◆都市機能の充実に向けた「機能面」の取組み
- ◆都市機能の充実を支える「制度面」の取組み
- ◆副首都としての発展を遂げるための「経済成長面」の取組み

■ 副首都・大阪の確立に向けた取組みの推進 (500万円)

- 首都機能バックアップの推進、公益活動活性化、副首都・大阪理解促進等

■ 広域機能の一元化・基礎自治機能の拡充に向けた取組み

- 府市連携・一元化の具体化
 - ・ 過去の二重行政に戻すことなく、府市一体の大阪を継承・強化
 - ・ 今後の成長に関する方針の統一や一体的なまちづくり等に資する条例を策定、推進
- 住民自治の拡充
 - ・ 区長の権限を拡充して最大限発揮できる仕組みと、住民意見を反映する仕組みの構築に向け、総合区設置をめざす